

⑦能楽宝生流（のうがくほうしょうりゅう）の発祥（はっしょう）の地の碑（ひ）

能楽宝生流の発祥の地の碑

能の様子



能楽は日本の伝統芸能（でんとうげいのう）で、重要文化財（じゅうようぶんかざい）に指定（してい）されており、ユネスコ無形文化遺産（むけいぶんかいさん）に登録（とうろく）されています。外山（とび）は、その能楽の発祥（はっしょう）の地です。

現在（げんざい）では能と狂言（きょうげん）を合わせて能楽とよばれるようになっていますが、江戸時代以前（えどじだいいぜん）は猿楽（さるがく）とよばれていました。起源（きげん）ははっきりとわかっていませんが、中国大陸（ちゅうごくたいりく）から約1400年前につたわった伎楽（ぎがく）や、約1300年前に伝わった散楽（さんがく）ではないかと考えられています。

能楽にはさまざまな流派（りゅうは）があり、宝生流もその1つです。

クイズの答え 能楽